

革新と食品が合うところ
国家食品クラスター



農林畜産食品部
Ministry of Agriculture, Food and Rural Affairs



全羅北道



益山市



国家食品クラスター支援センター

国家食品クラスターとは

国家食品クラスターは研究開発と輸出中心の食品産業を育成するために、韓国政府が主導し手がける世界初の食品専門国家産業団地です。R&Dセンターなどのさまざまな支援施設を備え、ワンストップの企業支援サービスを通じて食品企業がグローバルな競争力を高められるよう、最適な企業環境を提供します。

食品産業の全過程をワンストップ支援



国内外の食品市場進出のための最適な立地環境

韓国はアジア・太平洋食品市場の中心に位置しており、現在、世界50余り国とのFTAを通じてグローバルな貿易ネットワークを構築しています。

国家食品クラスターは国内外の主要食品消費地、空港及び港湾などにアクセスの便利な全羅北道の益山(イクサン)市で、北東アジア食品市場のハブとして造成され、国内外食品企業が共にビジネスチャンスを共有できる最適な場所です。



業種間のシナジー効果を最大限に引き出すための次世代食品複合団地の建設

国家食品クラスターの規模は232万m²で、業種間のシナジー効果を最大限に引き出すために産業施設地域、物流施設地域、研究施設地域、支援施設地域、外国人投資地域など、機能別に各施設地域を設けた次世代の食品複合団地です



食品企業のイノベーションを支援する6つの企業支援施設

国家食品クラスターは食品企業の先端融複合技術開発など、技術革新を通じた競争力向上を支援するために、3つの食品R&Dセンターと3つの企業支援施設を提供します。

食品品質安全センター

- ・食品安全関連9項目法律指定・検査遂行
- ・味・香りなど嗜好的品質管理



パイロットプラント

- ・グローバルレベルのパイロットプラントを構築し、新たな製品の試製品テスト及び市販品の製造



食品機能性評価支援センター

- ・企業の食品機能性評価プロセスのワンストップ支援



国家食品クラスター

食品ベンチャーセンター(レンタル型工場)

- ・技術ベースの小企業のためのスペースを提供
- ・IT、ナノなど新技術の融複合企業を集中的に育成



食品パッケージングセンター

- ・パッケージング新技術中心のR&D遂行
- ・食品パッケージング分析・テスト及びコンサルティング



国家食品クラスター支援センター

- ・入居企業、機関及びグローバル企業ネットワーキングのコーディネーターの役割を遂行
- ・入居企業、研究所をワンストップで総合支援



产学研共同研究のための「臨時研究所(R&D Labs)」運営

国家食品クラスターは、2016年下半期産業団地の竣工をひかえ、その前から产学研共同研究のために現在近隣の二つの大学で二箇所の臨時研究所を運営しながら食品メーカーなどと共同研究プロジェクトを進めています。

国家食品クラスターは、近隣に位置する農村振興庁、韓国食品研究院など、政府・国策R&D機関などと協力し、食品研究開発の中心を担っていきます。



高まる国内外食品企業による投資熱

国家食品クラスターは現在、国内外110余りの食品メーカーと投資MOUを結ぶなど、国内外の投資家たちからの関心が高まっています。このうち、一部の国内企業は分譲契約をすでに締結しており、米国・中国・チェコ・ガーナなどの海外企業もすでに投資申請を行っています。

投資規模に合わせて多様なインセンティブを提供

入居企業は投資及び雇用規模、その他の条件によってさまざまな投資補助金支援及び税金減免などを受けることができます。中でも外国人投資企業は最大50年間敷地賃貸料が减免され、外国人雇用入材も30%拡大されます。

外国企業(外国人投資地域の指定)

-50年間の敷地賃貸(賃料の减免 75 %又は 100%)

(100円=1,000ウォン)



国家食品クラスター支援センター

www.foodpolis.kr

